

留学報告書 2026 年度 交換留学 高木栞奈

大学や街の様子

私は1年間、ソウル中心部に位置する東国大学に留学しました。東国大学は2026年で創立120周年を迎えた長い歴史と文化を誇る仏教大学です。大学内から南山タワーが大きくしっかり見えるほど高い位置にあるため、登下校や授業の移動時の階段や坂の上り下りがとても大変でした。また明洞や東大門、清溪川などが徒歩圏内であり、どこに行くにもアクセスが良く生活に困ったことは特に無かった印象です。

授業について

私は1年間の留学だったため、前期は語学堂と大学の留学生専用授業を受け、後期は大学の留学生専用授業と現地の韓国人学生と一緒に受ける一般の授業をひとつ受けました。語学堂では、読解、聞き取り、会話、作文の基礎を学びました。また、授業を通して様々な国籍の留学生と仲良くなれ、語学堂が終了した後も一緒に食事や遊びに行くなど交友関係も広がり、授業以外でも貴重な経験ができました。大学の留学生専用授業では主に語学と文化について学びました。授業も留学生が理解しやすいようにゆっくり丁寧に進めてくれます。また一般授業では、韓国調理という韓国の伝統料理を作る授業を受けました。韓国人学生と一緒に授業であるため、授業の進行スピードがはやく難しかったですが、韓国人の学生の助けのおかげで楽しく授業を受けることができました。学生同士でコミュニケーションを取りながら授業を進めるので、会話の中で韓国語力も伸ばせたと感じました。

生活や寮について

東国大学は半年までしか寮に入れないので、前期は寮に住み、後期は一人暮らしをしました。寮は2～3人部屋で私は3人部屋でした。冷蔵庫と洗面台は部屋にあり比較的広々としていました。シャワー室とトイレ、キッチン、洗濯機は部屋とは別で寮に住む全員が共同で使います。大学から徒歩15分ほどの場所に位置し周辺にはコンビニや飲食店も多くあり、便利でした。

授業終わりは基本的に予習・復習をしたり、友達とご飯を食べに行ったりしました。サークルや交流会などに積極的に参加していたため、友達と過ごす時間が多かったで

す。友達と釜山に行ったり、サークルで仲良くなった韓国人の友達たちと썰미(水上アスレチック)に行くなど旅行も楽しみました。韓国料理やカフェが好きで1年間でたくさんのお店に行き、韓国の本場の味をしっかりと味わうことができました。留学前からしたかったことや現地の韓国人との交流、勉強などとても充実した日々を送ることができました。

留学を終えて

私の留学前の目標は、コミュニケーションを通して韓国語を上達させ、韓国人はもちろん様々な国籍の友達を作ることでした。積極的にサークルや交流会などに参加することでたくさんの人と交流し友達も作ることができました。また、友達が増えるにつれて日常的に韓国語に触れる機会も多くなったため、留学前よりも韓国語での会話力が遥かに伸びたと感じました。様々な価値観や文化に触れることができ、とても刺激的で人生の中でいちばん濃い1年間でした。日本に帰国後も連絡を取り合ったり、会いに来てくれる海外の友達ができることがとても嬉しく、貴重な経験で留学して良かったと思いました。この貴重な経験を今後の人生に生かしていこうと思います。また留学で初めて一人暮らしを経験し、改めて両親のありがたさを実感しました。洗濯や自炊、様々な手続きなどを全て自分で行い、生活力や問題解決力も身に付きとてもいい経験になり、留学させてくれた両親にとっても感謝しています。